

県下の交通事故

(令和元年6月4日現在)

区分	累計	前年比
件数	2,616	- 434
死者数	24	+ 3
負傷者数	3,173	- 535



発行
一般財団法人長野県交通安全協会
長野県交通安全活動推進センター
〒381-2224
長野市川中島町原704-2
TEL 長野026(292)9750
FAX 長野026(293)3769

ホームページアドレス <http://park21.wakwak.com/~ankyounaganoken/> Eメールアドレス ankyounaganoken@bi.wakwak.com

夏の交通安全やまびこ運動

7月22日(月)

7月31日(水)

長野県交通安全運動推進計画年間スローガン

思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔

信州花フェスタ2019

運動の重点1 生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底

- ☆ 前照灯は、ハイビームとロービームの切り替えをこまめに行い、ロービームの時は、安全な速度で走りましょう。
- ☆ 車両の運転者は、歩行者等を保護するという意識をしっかり持ちましょう。
- ☆ 横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、横断者がいたら**必ず止まりましょう**。(横断歩道は歩行者の聖域です。)

運動の重点2 高齢者の交通事故防止

- ☆ 歩行・横断するときは「止まる・見る・目立つ」を徹底しましょう。
- ☆ 運転に不安を感じたら運転免許について考えてみましょう。運転免許証は自主的に返納することができます。

運動の重点3 飲酒運転の根絶

- ☆ 飲酒運転は重大事故の原因となり、被害者の人生を奪うとても**悪質で危険な「犯罪」**です。
- ☆ 飲酒運転は、自分の人生ばかりか**家族の暮らしまで台無し**にします。
- ☆ 飲酒運転四(し)ない運動 **「飲んだら乗らない」、「乗るなら飲まない」、「乗る人には飲ませない」**
「飲んだ人には運転させない」を徹底しましょう。

運動の重点4 自転車の安全利用の推進

- ☆ 自転車は、自動車などと同じ車両であることを意識し、交通ルール(自転車安全利用五則等)を守りましょう。
- ☆ 歩行者・自転車・自動車等がお互いの立場を思いやり、安全に道路を共有する精神で道路を通行しましょう。
- ☆ もしもの時に備えて、自転車加害事故に対応する賠償責任保険に加入しましょう。

運動の重点プラス1 子供の交通事故防止

夏休みが始まり、子供の交通事故が増加する時期です。

- 「思いやり」を持って、子供を交通事故から守りましょう。
- 横断歩道や交差点では、人も車も、**しっかり安全確認**しましょう。
- 次世代を担う子供たちに、**大人が正しい交通ルールの手本**を示しましょう。
- 小さなお子さんから**目と手と心を離さず**、周囲の大人がしっかり見守りましょう。
- 歩行・横断時における「**止まる・見る・目立つ**」を徹底しましょう。



交通事故ご遺族からのメッセージ

～ 東池袋における交通事故 ～

平成31年4月19日、東京都豊島区東池袋における高齢運転者による交通事故で、妻の真菜さん、長女の莉子さんを亡くされた松永さんからのメッセージです。

最愛の妻と娘を同時に失ってから今日まで、なぜこのようなことになってしまったのか訳が分からず、いまだ妻と娘の死と向き合うことが出来ません。当たり前のように一緒に生きていけると思っていた大切な2人を失い、失意の底にいます。

必死に生きていた若い女性と、たった3年しか生きられなかった命があったんだということを現実的に感じてほしいです。

現実的に感じていただければ、運転に不安があることを自覚した上での運転や飲酒運転、あおり運転、運転中の携帯電話の使用などの危険運転をしそうになったときに、亡くなった2人を思い出し、思いとどまってくれるかもしれない。そうすれば、亡くならなくていい人が亡くならずにすむかもしれないと思ったのです。

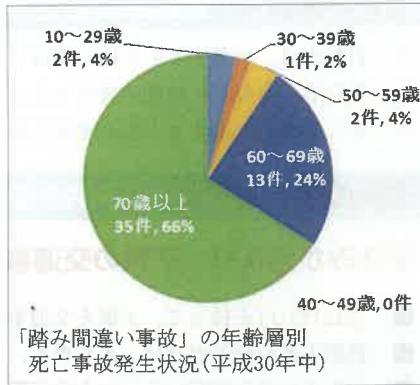
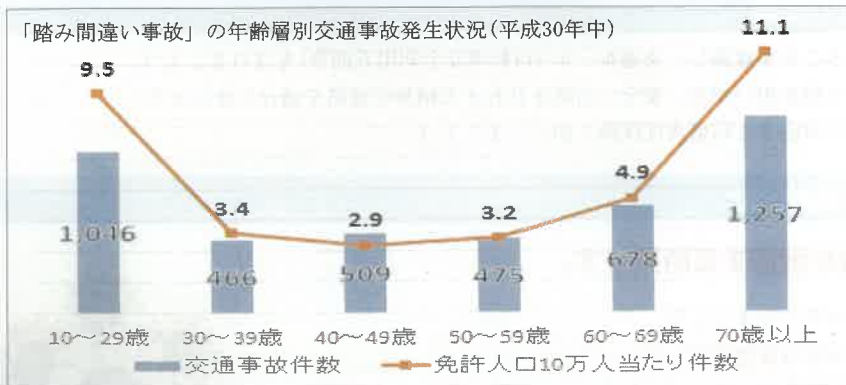
それぞれのご家庭で事情があることは重々承知しておりますが、少しでも運転に不安がある人は車を運転しないという選択肢を考えてほしい。また、周囲の方々も本人に働きかけてほしい。家族の中に運転に不安がある方がいるならば、今一度家族内で考えてほしい。それが世の中に広がれば、交通事故による犠牲者を減らせるかもしれない。そうすれば、妻と娘も少しは浮かばれるのではないかと思います。

「踏み間違い事故」に注意!

○ブレーキとアクセルの「踏み間違い事故」は、全年齢層で発生しており、29歳以下の若年齢運転者と70歳以上の高齢運転者で多く発生しています。

また、「踏み間違い事故」の死亡事故は、70歳以上で全体の66%が発生しており、全体の9割が60歳以上の運転者によるものです。

○発進時には、ブレーキペダルを踏んでいることを確認してエンジンを始動することやチェンジレバーの操作をするなど、踏み間違いに注意しましょう。



踏み間違えても慌てずにブレーキを!



地域の安全を願う交通安全協会の活動にご理解とご協力をお願いします。

反射材購入のお申し込みは県安協 警察署内各地区交通安全協会へ

ご存じですか?

運転免許証の自主返納制度

運転免許証の自主返納制度とは…
高齢で運転が不安などの理由から運転免許証を自主的に返納できる制度です。



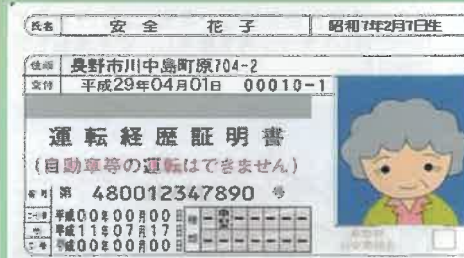
でも、身分証明書がなくなったら、困るわあ…。



運転免許証を返納すると

運転経歴証明書の交付が受けられます

- ◎ 金融機関での身分証明になります
- ◎ 再交付、住所変更ができます
- ◎ 自治体によってはバス優待乗車券等の交付が受けられます
- ◎ 運転経歴証明書では、自動車等の運転はできません



受付場所

- ・最寄りの警察署(長野南署・佐久署・塩尻署を除く)・運転免許事務取扱交番
- ・北信運転免許センター・東信運転免許センター・中南信運転免許センター
- *免許証返納後は、帰りの運転ができなくなりますので、ご注意ください!

受付時間

平日

- ・免許センター 午前8時30分～午前11時30分 / 午後1時～午後4時
- ・警察署 午前8時30分～午後0時 / 午後1時～午後5時

日曜窓口

- ・北信運転免許センター(第1・3・5日曜日) 午前10時～午前11時30分
- ・東信運転免許センター(第1・3日曜日) 午後2時～午後3時30分
- ・中南信運転免許センター(第2・4日曜日)

持ち物

- ・有効な免許証(失効免許では申請できません)
- ・運転経歴証明書希望の方は、1,100円が必要になります。(警察署への申請・代理人による申請の場合は、申請用写真が必要になります。)
- ・代理人による申請(本人が窓口で手続きができない場合)は、委任状、代理人との関係が分かる書類(戸籍謄本等)、代理人の身分証明書が必要になります。

日曜窓口でも受付しています。代理人による申請もご利用ください。



詳しくは、最寄りの警察署交通課(長野南署・佐久署・塩尻署を除く)・免許センターへお問い合わせください

- 北信運転免許センター 026-292-2345
- 東信運転免許センター 0267-53-1550
- 中南信運転免許センター 0263-53-6611

各地区の交通安全活動ニュース

交通安全協会は、交通事故をなくすため、様々な活動を行っています。活動の一例を紹介します。



中学校の駐輪場において、生徒が利用している自転車に反射材を貼付し、交通安全指導を実施した。(千曲)



東御市交通少年団の入団式が行われ、市長から委嘱状が手渡された。(上田)



管内の各小学校の新入学児童に交通安全グッズを交付するとともに通学時における交通事故防止を指導した。(川西)



町内の靴販売店に対して購入者への配布用として反射材シールを手渡し、夜間の交通安全対策を呼び掛けた。(辰野)



中野市内の国道292号において関係機関、信濃グランセローズの選手等とチラシを配布し、交通事故防止を呼び掛けた。(中高)



春の交通安全運動初日、県道においてドライバーに対してチラシ等を配布し、安全運転を呼び掛けた。(岡谷)



中津川警察署、中津川交通安全協会等と合同交通指導所を開設し、交通事故防止を呼び掛けた。(木曾)



「母の日」に、女性部員と少年部員がペアとなり車両の運転手にカーネーションを手渡して交通安全を呼び掛けた。(安曇野)



佐久市内の本町交差点において交通指導所を開設し、交通少年団による街頭啓発活動を実施した。(佐久)

地区安協活動事例紹介 ～ 辰野交通少年団の花植え活動 ～

〔辰野交通安全協会〕

辰野交通安全協会の交通少年団では、毎年5月に「花植え」活動を行っています。今年も、辰野町警部交番を訪れる方々の交通安全を願って、町内の小学生で構成された辰野交通少年団が辰野安全協会常任理事の手を借りてプランターに花植えをしました。

来庁者の評判も上々で「今年も、この時期が来たね」「心が安らぐよ」等の声を頂いています。

交通少年団は、この他にも「交通安全を願う運転手さんへの手紙」「交通遺児支援募金」等の活動を通じてボランティア精神を培うとともに、交通安全啓発活動を行っています。



編集後記

いつも沢山の活動報告ありがとうございます。紙面の都合から全部掲載できないのが残念ですが、今後も充実した広報紙の作成に努めて参りますのでご協力よろしくお願いします。

JA共済

小・中学生交通安全ポスターコンクール 〔課題〕

交通事故をなくそう、交通安全に心がけようという願いがこめられているもの。

〔作品応募締切〕

令和元年8月30日(金) ※ 地元JA必着

〔お問い合わせ〕

お近くのJA もしくは
JA共済連長野(026-219-6255)



©2006 JA-KYOSAI

「安心してレンタカーを利用したい！」 そんな皆様の気持ちにこたえます。

協会加盟店という安心感



長野県レンタカー協会

長野市中御所1丁目20番1号 裾花ビル1階 ☎:026-227-7561

ながの金融広報だより

第1回・第2回金融経済講演会のご案内

参加無料

<参加証必要>

長野県金融広報委員会では、本年度第1回、第2回金融経済講演会を次の要領により長野市にて開催します。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

第1回講演会

日時 令和元年7月29日(月) 18:30~20:00

会場 ホテルメトロポリタン長野

講師 弁護士 **住田 裕子氏**

【プロフィール】

兵庫県加古川市生まれ。東京大学法学部卒業。1979年東京地検検事に任官し、以後、各地の地検検事として転勤を重ね、1987年に女性初の法務省民事局付検事として民法・国際私法等の改正を担当。1990年に全庁女性初の法務大臣秘書官に就任。1996年弁護士登録し、さまざまな公職や獨協大学特任教授などを歴任。現在、NPO長寿安心会の代表として長寿社会の安全安心な社会づくりのために奮闘中。「住田裕子の老後安心相談所」などの著書・論文多数。



演題 「**気をつけよう!金融トラブル**
~騙されないで!うまい話にご用心~」

募集期限 令和元年7月19日(金)

定員 120名

(先着順。定員に達し次第締め切ります)

第2回講演会

日時 令和元年9月2日(月) 18:30~20:00

会場 ホテルメトロポリタン長野

講師 株式会社 日本総合研究所理事長 **翁 百合氏**

【プロフィール】

東京生まれ。1984年慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了。同年日本銀行入行。1992年日本総合研究所調査部副主任研究員、その後、主任研究員、主席研究員、理事を経て、2014年副理事長、2018年から理事長。

2014年9月より慶應義塾大学特別招聘教授、現在、金融審議会委員、産業構造審議会委員などを兼任。「不安定化する国際金融システム」「国民視点の医療改革」などの著書・論文多数。



演題 「**日本、世界の経済見通し**」

募集期限 令和元年8月23日(金)

定員 120名

(先着順。定員に達し次第締め切ります)

応募方法

①参加希望日(「7/29」または「9/2」)、②郵便番号、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤電話番号(平日昼間に連絡可能な先)を明記のうえ、はがき、FAX、Eメールまたはホームページ(スマートフォンからもアクセス可能)からお申込みください。

宛て先

〒380-0936 長野市岡田178-8 日本銀行長野事務所内 長野県金融広報委員会「講演会K」係
FAX: 026-223-0128 E-mail: info@nagano-money.com (件名: 講演会K)

* お送り頂いた個人情報は、当講演会関係事務以外に使用することはありません。

活動方針に基づき元年度も金融広報活動を推進します

5月14日、長野市において長野県金融広報委員会委員総会を開催し、令和元年度の活動方針を決定しました。

昨年度に引続き「**広めようお金の知識～生きる力、自立する力を高めるために**」を活動のテーマとし、金融経済学習への支援や金融経済情報の提供を通じて、皆さまのお役に立つよう金融広報活動に取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。

県内4大学で金融リテラシー講座を開講しています

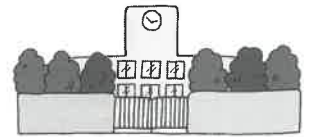
今年度上期に、当委員会と日本銀行ほか関係団体が連携し、県内4つの大学（信州大学、長野県立大学、公立長野大学、長野保健医療大学）において、「金融リテラシー講座」を開講しています。

学校における金融教育の支援に積極的に取り組んでいます

長野県金融広報委員会では、新しい時代を生きるうえで必要な資質・能力を確実に育むことを目指し、幼児、児童、生徒の発達段階に応じた「金融教育」の研究・実践を支援するために、毎年、「金融教育研究校」を委嘱しています。今年度は、新たに6校が研究校となっています。

今年度の研究校

高等学校	中学校	小学校
長野県小諸商業高等学校	佐久市立東中学校	駒ヶ根市立赤穂南小学校
長野県赤穂高等学校	王滝村立王滝中学校	坂城町立坂城小学校
		須坂市立仁礼小学校



コラム 信州の風

時間資産の活用を再考する

長野県金融広報委員会 事務局長（日本銀行長野事務所長） 松尾 隆敏

この4月から、県内の幾つかの大学で、1・2年生を対象に金融リテラシーを教えている。わが国の将来を担う若者達が、親世代とは異なる社会・経済環境の下で、夢や希望を実現し豊かな人生を送る上で必要となる“金融・経済の基礎知識”と“金融取引における判断力”を身に付けることに主眼を置いたものだ。決して裕福になる方法ではなく、国家財政の厳しさが増す中であって、若い世代には実感がわき難い“老後”も視野に入れた金融資産の形成等について話をしている。

人生の時間軸の中で、学生時代は、やはり若さと時間が最大の強みではないだろうか。しかし、それはあっという間に過ぎ去ってしまう。いずれ社会に出ていくことを踏まえると、只々楽しく時間を消費するだけでなく、時間を限りある貴重な資産と位置付けて、将来、社会に提供できる付加価値を創造する力に変えていくことが大切だと思う。時間の消費ではなく投資だ。学問のみならずクラブ活動やアルバイトなど様々

な経験をし、また様々な人と接することを通じて、コミュニケーション力を高め、付加価値創造力を蓄えてもらいたい。

時間資産の有効活用の重要性は、学生世代に限った話ではない。人に寿命がある以上、むしろ筆者のような中高年以上の世代においては、時間資産の希少性はより高まる筋合いにある。筆者は、大学で講義を行う機会を得たことを契機に、自分自身の時間資産の使い方について再考するようになった。老後を視野に入れたお金の使い方、金融資産の必要性は意識してきたが、時間資産の使い方にはやや無頓着になっている姿に気付かされた。反省しきりである。今後の人生でやりたいこと、なりたい自分を明確にし、計画的に時間を使わなければとの思いを新たにしている。最近、リカレント教育の意義が各方面から提唱されている。今、学校で再教育を受ける余裕はないが、手近なところで始められることはたくさんある。まずは中学から学んだ英語の再学習に取り組もうと考えている。

長野県金融広報委員会

【事務局】 〒380-0936 長野市岡田178-8(日本銀行長野事務所内)

TEL:026-227-1296 FAX:026-223-0128

E-mail:info@nagano-money.com URL:https://nagano-money.com